

【様式2】

平成26年度以降も競争性のない随意契約とならざるを得ないもの

(独立行政法人名:産業技術総合研究所 第4/四半期)

契約名称及び内容	契約職等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	契約締結日	契約の相手方の商号又は名称及び住所	随意契約によることとした業務方法書又は会計規程等の根拠条文及び理由	予定価格	契約金額	落札率	再就職の役員の数	随意契約によらざるを得ない事由	随意契約によらざるを得ない場合の根拠区分	備考
北海道センター ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理作業 1式	契約担当職 北海道研究業務推進室長 尾崎 ひろ美 (北海道札幌市豊平区月寒東2条17-2-1)	H26.1.7	日本環境安全事業(株)北海道事業所 (北海道室蘭市仲町14-7)	契約の相手方が法令等の規定により明確に特定されることから会計規程第30条第3項に該当するため。	非公表	38,572,800	非公表	-	日本環境安全事業株式会社北海道事業所では、北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島、茨城、栃木、群馬、新潟、富山、石川、福井、山梨、長野に存するPCB廃棄物(高圧トランス、高圧コンデンサ等の電気機器、廃PCB等のPCB油)を処理している。 なお、産業技術総合研究所北海道センターの高濃度PCB廃棄物(コンデンサ)の処理をできるのは、ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法及び日本環境安全事業株式会社法に基づき設立された日本環境安全事業株式会社室蘭事業所のみである。	1	
会議室借り上げ	契約担当職 調達室長 吉成 美智夫 (茨城県つくば市梅園1-1-1)	H26.3.7	郡山ビューホテル(株) (福島県郡山市中町10-10)	当該場所で行うことが不可能であり場所が限定され、供給者が一に特定されることから会計規程第30条第3項に該当するため。	非公表	1196640	非公表	-	平成26年年4月1日の福島再生可能エネルギー研究所の開所を踏まえ、4月19日(土)に福島再生可能エネルギー研究所において開所式、4月20日(日)に郡山市内の会議室において開所記念国際シンポジウムをそれぞれ開催する。 同シンポジウムの趣旨や参加者数等の条件に合致する会議室を選定すべく、「国内外要人のアクセス・安全を確保するため、郡山駅から徒歩10分以内に位置していること」、「400名程度を収容できる会議室を有すること」、「4月20日会議室使用が可能なこと」の観点から郡山市内における施設を確認したが、全ての条件を満たすのは、郡山ビューホテルアネックスのみであった。 従って、本国際シンポジウムの会場として、郡山ビューホテルアネックスを選定する。	5	